

J A新はこだてとみなさんをつなぐコミュニケーション誌

えすぽわーる

新函館

7

July
2019

No.203



道南を農す

八雲町 春日 舟橋 秀貴さん

特集

食の大切さを学び・体験する
～各地域で食育活動を行う～

 新はこだて

- 2 道南を農す
八雲町 舟橋 秀貴さん
- 4 特集
食の大切さを学び・体験する
～各地域で食育活動を行う～
- 6 女性部日誌
JA新はこだて女性部
北斗市女性部
畠山 トミエ 部長
- 7 となりの農家さん
厚沢部 斉藤 寿希 さん
- 7 月替わり連載企画
～ベイベーミーつけた[第1弾]～
せたな 清 和葉 ちゃん
清 光葉 ちゃん
- 8 トピックス
組合長と生産販売部長がトップセールス
「さぶりメロン」の初セリ 他
- 10 組合員懇談会開催結果報告
(要約版)
- 13 JAグループ通信
- 14 あぐりレッスン(渡島)
- 17 あぐりレッスン(桧山)
道南農試公開デー
夏の貯金キャンペーン
- 18 理事会報告
せいさんしざい通信
- 19 みんなのまるめ郎広場
- 20 シェフ永井のおすすめ
やわらか蒸し鶏のサラダ



1周約15分で50頭の牛を同時に搾乳できる大型のロータリーパーラー。



「ロータリーパーラー専用モニターでは、搾乳中の乳牛を確認できる」と話す。



絞った生乳が、ろ過等の過程を経て、ある程度冷却された後に貯乳タンクに溜まる。スプライズファームには18トンの貯乳タンクが2つ設置されており、サイズは全道的にも大きい方とのこと。

5月30日の竣工式に、共同経営者5人がロータリーパーラー前で集合。
※前列の左から順に取締役牧場長の舟橋さん、代表取締役社長の古田良実さん、取締役の小川正恭さん、後列の左から順に取締役の倉地英孝さん、取締役の戸田将士さん



八雲町 春日

ふな はし ひで き
舟橋 秀貴さん(49)

経産牛 210頭
未経産牛 290頭
※(株)スプライズファーム
2019年6月1日時点

道南最大級のメガファームが始動
1頭平均乳量1万kg超えを目指す
“牧場長”

就農当時について教えてください。

地元の八雲高校を卒業後、本別町の北海道立農業大学校に進学。卒業後20歳のとき、カナダで1年間酪農実習を経験し、帰国後に実家で就農した。

舟橋家のこれまでの歩みを教えてください。

私が就農した当時は複合経営で、酪農の他にも畑作物や花も作っていた。酪農以外を少しずつ辞めていき、30歳になる頃には酪農1本に絞っていた。35歳の時には、父が65歳になったこともあり経営移譲を受けた。

カナダの酪農研修で感じたことは何ですか？

日本とカナダの牛では、体の大きさや能力にすぐく差があつて驚いた。また、酪農の先進的技術の進歩も3年は先を進んでいるように感じた。約30年前の当時、実習先では既に受精卵移植を実施していて、そこに勤めていた人から牛の改良や繁殖管理などの話を聞く機会が多く、私も強い関心を持つようになった。実習で得た友人もいて、その友人とは今でも交流があつて、本当に有意義な時間だったと思う。

(株)スプライズファームについて、お聞かせください。

酪農や施設老朽化、労働力の確保などを背景

に今後の生産基盤の維持に向けて、昨年5月に八雲町内の酪農家5戸で、農業生産法人「スプライズファーム」を立ち上げた。リーストール牛舎2棟と牛50頭を同時に搾乳できるロータリーパーラーを備え、道南・道央においては最大規模の牛舎で経産牛650頭を飼育できる。

今年5月に320頭の乳牛を導入し、6月1日には共同経営者5戸の経産牛200頭が新築の牛舎に入った。年内には600頭ぐらいまで増頭する方針。

今後の目標をお聞かせください。

私個人の昨年度の1頭平均乳量は11500kgで、9年連続10000kgを達成し町内でトップだった。『良質な餌』に強くこだわっているからその結果だと思う。スプライズファームの設立にあたり、良質な餌を安定的に供給する施設は必須だと考え、町内の酪農家と協力し、先駆けてTMRセンターを立ち上げた。いずれはスプライズファーム全体の1頭平均乳量も10000kg超えできると思っているし、達成できるようにこれからも日々牛と真剣に向き合っていきたい。



～各地域で食育活動を行う～

食

の大切さを 学び・体 験する

当JA管内の各地域では、将来を担う子ども達に「食の大切さ」や「農家・農業」などへの理解を深めてもらおうと、田植え体験や食育授業が行われています。

20年以上前から続く

田植え体験学習

北斗市の茂辺地小学校の児童9人は5月24日、同市の宗山幸夫さんの水田で田植え体験を行いました。農業を体験することで、その苦労や喜びを肌で実感してもらおうと、市や当JA職員と協力し、20年以上前から続けています。宗山さんは「主食のお米がどう育つのか」「お米づくりの大変さを知ってほしい」と挨拶。宗山さんが苗の植え方を説明し、その後、児童らは素足のまま田んぼに入り、上級生は慣れた手つきで次々と苗を植えていきました。終了後に、児童代表が「6年生は最後の田植えとなりましたが、たくさんさんの良い思い出ができました」と話し、最後に児童全員で「ありがとうございました」と声を揃えてお礼を述べました。



愛称は「わかたん」

せたな町の若松小学校の児童7人は5月27日、同町の当JA若松支店青年部の植村和昭さんの水田で田植え体験を行いました。初めて参加した同校1年生もすぐに「コツをつかみ、きれいに「ふくりん」の苗を植えていました。児童からは機械で植えたうしろの時間がかるのか」「苗はどれくらいの間育てるのか」などの質問がありました。今回、田植えをした田んぼには、児童らが相談し「若松小学校」と「田んぼ」から「わかたん」と愛称をつけ、9月には稲刈りを行う予定です。植村さんは「5月としては気温がかなり高く、好天の中、楽しんでいただけたので良かったです。この体験を通して、農業に興味を持ってもらえたら嬉しいです」と話しました。



七重小学校の総合学習

楽しく「食」を学び・体験

本店米穀課は5月27日、七飯町の七重小学校で米に関する出前授業を行い、同校の3年生2クラス、82人が出席しました。同課の三浦治課長がスライドを使い、クイズ形式で稲作の歴史や品種の移り変わり、米に関する雑学知識などを紹介しました。「茶わん一杯のご飯は何粒？」など、授業で触れた全9問の米穀課作成「お米博士検定問題」が全員に配られ、授業の成果を競いました。



大妻高校の田植え体験

食材を大切に 気持ちを育む

函館市の大妻高校食物健康科1年生34人は6月4日、北斗市の白戸昭司さんの水田で田植え体験を行いました。生徒に農家の苦労を体験してもらい、食材を大切に扱う気持ちを育てるのが目的で毎年行われており、今年で13回目。



道南ラルス田植え体験ツアー

親子で参加する 田植え体験ツアー

株式会社道南ラルスとホクレン函館支所主催の親子田植え体験ツアーが5月18日、木古内町の東出雅史さんの水田で行われました。函館市や近郊の10家族35人が参加し、田植え体験を楽しみました。田植え体験を通して消費者に食のあり方を理解してもらおうと、「コメの流通を担う両者と当JAが協力して実施しました。



白戸さんが田植えのやり方を説明した後、生徒は裸足で水田に入り、楽しそうに苗を植えました。中には経験者もいて、手際の良さに白戸さんらは感心していました。

生徒からは「田んぼは冷たいイメージだったけど、意外と温かった」などの声が聞かれました。白戸さんは「転んだ生徒もいたが、皆上手にできていた。今から秋の収穫が楽しみ」と話しました。同校生徒は秋に稲刈りを行い、収穫した米で創作料理を作り、発表会を行う予定です。

▼長ねぎの定植作業中の寿希さん



となりの農家さん

厚沢部町字当路の齊藤寿希さんは長ねぎ1ha、南瓜2ha、アスパラ1haを作付している。長ねぎは6月に定植作業を行い、9月から収穫が始まる。10月上旬には収穫ピークを迎え、11月下旬に終える予定。営農する上では、作物の防除管理の徹底や圃場周辺の雑草除去などに気を付けているとのこと。

今年の出米栄えについて

「現時点で苗は順調に生育しているが、今年は雨がなかなか降らず干ばつ気味なのが心配」と話す。今後については「自分自身が経営者となったため、今以上に安心・安全な食べ物を作っていけるように頑張っていきたい」と抱負を語ってくれた。

齊藤 寿希さん(34) 長ねぎ

厚沢部

安定して良いものを

●お子さんを紹介してください。今年3月に誕生したばかりの双子の女の子です。はじめのうちは見分けるのが難しく、同じ服は着せていましてしたが、今では違いが少しずつわかってきたので、おそろいの服を着せています。2人をよく見ていると、よく甘える方と、すぐに泣いてしまう方がいて、性格が違うように思います。



双子の姉の和葉ちゃん(右)と妹の光葉ちゃん(左)

このコーナーでは、将来を担う農家さんの子供や孫を紹介します。

月替り連載企画 ベイビーみつけた「第1弾」

清 和葉ちゃん(2ヵ月)

父 清 文泰さん

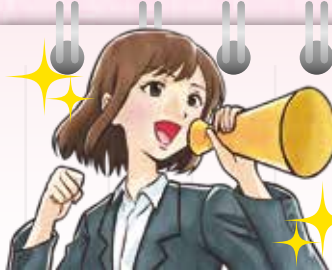
母 清 真美さん

●姉妹の最近の様子を教えてください。最近では少しずつ何かを話そうとしたり、笑ったりするようになってきたと感じています。双子だからなのか、別々の部屋にいても同時に泣き出したりすることがあるのが不思議です。



▲「元気に育ってほしい」と話す文泰さんと真美さん。

取材 若松支店 堤 元豊



女性部図誌

～『食』と『農』を守る輝くレディー～

JA新はこだて
北斗市女性部

JA新はこだてには、各支店に全11の女性部があります。各地区の女性部が集結してイベントを開催したり、その地域ならではの活動があったりと、楽しいイベントが毎年行われています。今回はその活動を知るべく、女性部員にインタビューしました。

●部長にとって、女性部とはどんな存在ですか？

夫や子供との家族の時間とは別の、自分だけの時間を過ごせる場所だと思います。女性部は自分たちが楽しい・やりがいを感じる場だという気持ちでいれば良いと思います。農家は教えてもらったり、教えたりする機会は意外とないので、ぜひ子育てが一段落した方は一緒に活動を楽しみましょう。

農家は衣食住の「食」を担う大切な仕事



畠山 トミエさん
北斗市女性部 部長

●特に印象強い活動を教えてください。

北斗市女性部は昨年2月に、旧大野支店女性部と旧上磯支店女性部が合併し誕生しました。昨年は合併前の女性部それぞれが取り組んでいた活動から、自分たちのやりたい活動をピックアップして実施しました。その中では昨年11月に行ったくじらもち・ごまもちの料理教室が一番印象に残っています。部員同士だけでなく、地域の子供や住民と楽しく交流できる貴重な機会です。参加した部員も一緒に作り方を学べるので、とても良いイベントだと思っています。

今年2月に初めて行った「ベトナム人技能実習生によるベトナム料理教室」では、実習生から料理を教わりました。すごく新鮮で部員からも「楽しかった」という声が多くあり、実習生とも良い関係が築けていると思います。



▶昨年11月に行った料理教室。地元住民など30人が参加し、部員と一緒に「くじらもち」と「ごまもち」作りを楽しんだ。

●今後、挑戦したい活動はありますか？

私はものづくりが好きなので、食べ物に限らず何かを作るイベントをやってみたいです。あとは、自分たちのための健康に関するイベントも楽しそうですね。今後は旧女性部には無かった新しいイベントを行えたらいいなと思っています。

農家は食べ物を作っているの、とても大切な仕事だと自負しています。

年間の主な活動											
2月	2月	2月	1月	11月	11月	8月	8月	7月			
通常総会	ベトナム料理教室	くじらもち作り	みそ製造	みそ販売スタート	「農家の母ちゃん」が教える手作り料理教室・野菜販売	視察研修	豆腐作り	トマトジュース製造			

▶今年2月、北斗市の農家で受け入れられているベトナム人技能実習生が部員に揚げ春巻きと生春巻きの作り方を教えた。



えすぽわーる TOPICS

トピックス

管内各地の旬な情報をお届けします。



5年連続の販売高300億
達成に向けて
組合長と生産販売部長が
トップセールス



大阪市内で花店を見学(なにわ花いちば)



販売

スーパー等に対して通年、納品できる体制を整備していることを確認。(MVM商事)

輪島桂組合長と南茂樹生産販売部長は6月3日から8日、道外市場に販売推進を行った。生食用馬鈴薯、野菜・果実の販売目標額、花卉販売目標額の達成に向けて、量販店・実需に対するルート販売の充実や価格の安定化などに繋げるため、更なる販売強化への取組みを要請した。

両名は東京都、神奈川県、京都府、兵庫県、愛知県、大阪府の主要市場14社を訪問。5日に訪問した大田花きでは、オリンピック開催時期の入荷に関する懸念事項や近年の花の需要等を確認した他、今後の方向性について、顧客のニーズを優先するマーケティングと作り手が良いと思うもの作って売るプロダクトアウトをつまぐミックスする事が大事だと確認した。



自慢の花を地元でPR販売
はこだて花と緑の
フェスティバル2019

JA新はこだて花卉生産出荷組合青年部は6月8日と9日の二日間、函館市で開かれた「はこだて花と緑のフェスティバル2019」に、函館生花商協同組合の関係者らと合同で参加した。

テントには同青年部が育てたカーネーション、アルストロメリア、ソリダゴ、スターチスなどの花の他、函館生花商協同組合が手作りしたフラワーアレンジメントの作品も並び、多くの来場者が足を止めて、写真を撮るなどしていた。



八雲

レース参加者に牛乳の入った袋を手渡す舟橋支部長



冷たくて、おいしい牛乳を飲んで
第34回ミルクロードレース大会

JA新はこだて酪農生産部会八雲支部は6月9日、同町で行われた第34回ミルクロードレース大会で参加者全員に牛乳などを配り、「酪農の町」を広くPRした。町内外から参加した幅広い年代のランナー約400人が初夏のミルクロードを駆け抜けた。牛乳(1パック200ミリット入り)は480パック用意し、走り終えたランナー一人一人に、牛乳1パックと、ファイルやメモ帳などのグッズを合わせて手渡した。



森

協力して花を植える女性部員ら



七飯

共選前の目合わせ会で出荷基準を確認



米穀

お米を手渡す米穀課職員



厚沢部・森

初セリで8万円の値がついた「さぶりメロン」



ブランドメロンが2玉8万円
「さぶりメロン」の初セリ

厚沢部町・森町のブランドメロン「さぶりメロン」の初セリが6月10日、函館市場で行われ、木箱入り特秀2玉に8万円の値がついた。初セリには、森町の中澤忠さんが出荷した「さぶりメロン」5箱が並び、函館市内の仲卸業者の丸上青果がせり落とした。同社の豊嶋敦果実担当課長は「バイヤーから強力な引き合いがあり、外せなかった。今後、も道南発ブランドを応援していきたい」と話した。



地元のお米と野菜を食べて
函館競馬場で即売会

本店米穀課は5月26日、函館競馬場でお米や旬の野菜など販売した。

ブランド米「ふつりんこ」やもち米「風の子もち」の他、トマトやほうれん草、きゅうり、白菜など17種類の野菜が並んだ。JAオリエジナルの加工品「農協ラーメン」や「ふつりんこ玄米緑茶」なども販売した他、風の子もちを使った大福餅も人気を集めた。

米穀課の三浦課長は「秋にも即売会を開くので、ぜひまた買いに来てください」と呼びかけた。



共選作業がスタート
七飯町は道内一の
カーネ出荷量

JA新はこだて花卉生産出荷組合カーネーション部会は5月28日、七飯町で目合わせ会を開いた。参加者全員で出荷基準を確認し、その後、共選作業がスタート。

目合わせ会で藤田幸成部会長は「生産者一丸となり、品質の良いものを出荷し、産地の名を高めよう」と話した。箱詰めした花は、関東や関西、札幌などを主に、全国の花卉市場に出荷される。最盛期の7、8月には多い日で1日20万本を扱う。



森支店女性部が花を植える
「花いっぱい運動」に参加

JA新はこだて森支店女性部は5月下旬、森町花いっぱい運動推進協議会の「花いっぱい運動」に参加した。

部員8人と当JA職員の他、町内会、役場の関係者らが参加し、国道278号線沿いの花壇に花を植えた。今回植えた花はマリゴールドとサルビアの2種類。

吉田愛子部長は「多くの部員に参加頂けたことが嬉しかったです。きれいに花を植えることができたので、ぜひ見に来てください」と話した。

組合員懇談会 開催結果報告(要約版)

- ◆開催期間：平成31年4月2日（火）～4月4日（木）
- ◆開催状況：12地区・8会場で開催
- ◆出席状況：対象者数2,149人、出席者数203、出席率9.4%

※要約版でありますことを予めご了承ください。



…質問・意見
…回答

【総務部関係】

- 1 不祥事の内容について、教えてほしい。
◇ JAと事務委託契約を結んでいない生産組織親睦会口座からの着服であり、内部通報により発覚しました。事務委託契約を結んでいる組織口座であれば、監査対象となることから、このような不祥事は発生しません。
- 2 不祥事の再発防止に向け、今後、管理を徹底してほしい。
◇ JAと事務委託契約を結んでいない組織口座の管理は困難であります。他に事務委託契約を結んでいない組織口座がないか等、調査を進めています。組合員の皆様からも、その様な組織口座がある場合は、教えていただきますよう、お願いします。
- 3 不祥事が起きJAに不信感を抱いている。どのような職員教育をしているのか。
◇ コンプライアンス研修会、1週間の職場離脱、私生活の乱れ等、注視しています。今回の不祥事発覚は内部通報によるものであり、研修会等の効果があつたと認識しています。体制整備と職員教育を強化し、再発防止に取り組みます。
- 4 平成34年度には赤字になるシミュレーションが昨年12月の懇談会で説明されたが、もう一度詳しく知りたい。
◇ 現状のまま、何もしなければ赤字になるといふシミュレーションであり、信連、中央会の様式のもと作成したものです。その為、何をすべきか、どんな対策を講じるべきか、改善策を策定し収支改善に努めてまいります。
- 5 各種積立金は今まで一度も使われていないが、営農支援対策として活用できないものか。
◇ 自己資本比率が基準を下回ると信用事業に制限が掛かる等、事業が継続出来なくなる恐れがあり、自己資本である出資金減少分を積立金で維持している状況にあります。経営基盤の更なる強化から、取り崩しは考えていませんので、ご理解願います。
- 6 理事定数はどのように決定しているか、一般理事を減らすことはできるのか。組合員が減少する中、現状の人数で進むのか。
◇ 農水省の見解では安易に増やしてはならないとされていますが、学識経験理事を増やすことは特に規制がありません。理事定数については、役員定数等検討委員会に諮問して検討しています。
- 7 人事異動について、組合員・職員両者にデメリットとならないよう地域に根づく人事をお願いしたい。
◇ (要望)
- 8 働き方改革に伴う、職員の労務管理について、どのように対応していくのか。
◇ 働き方改革では、特に労働時間管理の厳格化と新たに有休取得が必要となります。組合員の皆様には、できるだけ迷惑を掛けたくないよう、対応してまいります。法令遵守の観点から、職員の有休取得に、ご理解とご協力をお願いします。
- 9 責任の重さは違うかもしれないが、準職員も正職員と同じ仕事量をこなしている人もいる。年々職員は減少しているが仕事量は増えて、職員の負担も大きくなっていることから、試験結果だけでなく、個人の能力も正職員登用の判断基準に入れてほしい。また、職員の給与を上げてほしい。
◇ (要望)
- 10 新採用職員の配属先について、通勤距離等、配慮してほしい。
◇ (要望)
- 11 ようやく仕事を覚え、これから

ら力を発揮する時期に来ていた職員や1年で異動する支店長等、今回の人事異動は生産者や職員に配慮が足りない。また、新採用が集まらないのは条件面に問題があるのでないか。また、人材確保するため職員に還元すべきではないか。

◇ 退職に伴う異動であり、その役割に適した配置であることをご理解願います。新採用者の確保については、組合長自ら大学等へ出向き人材確保に努めていますが、厳しい環境が続いています。また、準職員の登用枠の増加や準職員の決算手当の支給基準を正職員と同様とし、係長クラスの昇格増員等、待遇改善と人材確保に努めています。

12 新採用職員が少ない中で、定年60歳だが、職員として年金をもらう65歳まで働くことは可能か。

◇ 雇用延長制度により、本人希望により嘱託で65歳まで働くことは可能です。

13 酪農畜産関係の職員が少ない状況が慢性化しているように感じる。組合員の要望へ迅速に対応する職員を育成することよりも、ヘッドハンティングによる人材確保も考えてほしい。

◇ (要望)

【信用共済部関係】

- 1 有価証券残高が前年より大幅に減少しているのはなぜか。
◇ 国債を売却し、奨励金を含めた運用利回りを考慮し、信連への預金にて運用を行っています。
- 2 JAの収益を確保しているのは信用事業であるため、一般企業のように工夫して収益向上を目指してもらいたい。
◇ (要望)

【農業振興部関係】

1 FAXだけでなく、メール等で情報をやり取りできるようなシステムを構築してほしい。

◇ 現在、FAXとパソコンを連動したシステムを考えています。スマートフォンを活用した情報発信を今年度からスタートしたので登録をお願いします。

2 海外からの研修生の受け入れについて、農協としてどう取り組んでいるのか。

◇ 昨年61名の外国人技能実習生を受け入れ、今年度も18名の受け入れを予定しています。国の制度がまだ明確になっていないことから確定次第、各地区で説明会を開催する予定です。

6 理事定数はどのように決定しているか、一般理事を減らすことはできるのか。組合員が減少する中、現状の人数で進むのか。

◇ 農水省の見解では安易に増やしてはならないとされていますが、学識経験理事を増やすことは特に規制がありません。理事定数については、役員定数等検討委員会に諮問して検討しています。

3 青年部の活動企画で、「若手の海外研修」があるが、昨年は中止となっているので、今年は必ず実施できるようお願いしたい。

◇ 昨年は、諸事情により中止となりましたが、ぜひ海外研修を実施して世界情勢を見て感じていただきたいと思います。また、研修に参加した仲間では深い絆や連携ができるので進んで参加願います。

4 JAより助成を受けている団体数の報告と、総代会資料に載っている団体数が異なるがなぜか。

◇ 総代会資料に掲載されている団体数は助成を受けているか受けていないかではなく、事務委託契約されている団体の掲載となっています。

5 平成32年度助成を受ける組織フレームについて説明してほしい。

◇ 組織の形態が変わり構成員も減ってきています。賦課金の支給割合では55%程度は組織助成です。組織助成金を見直すにあたり今までの使途の再確認が必要だと考え、様々な地域があるため金額等をいくらにするかは地区運営委員会で決定することが最良と考えています。

6 賦課金について、更新1年の

くこととなります。

7 人事異動について、組合員・職員両者にデメリットとならないよう地域に根づく人事をお願いしたい。

◇ (要望)

8 働き方改革に伴う、職員の労務管理について、どのように対応していくのか。

◇ 働き方改革では、特に労働時間管理の厳格化と新たに有休取得が必要となります。組合員の皆様には、できるだけ迷惑を掛けたくないよう、対応してまいります。法令遵守の観点から、職員の有休取得に、ご理解とご協力をお願いします。

9 責任の重さは違うかもしれないが、準職員も正職員と同じ仕事量をこなしている人もいる。年々職員は減少しているが仕事量は増えて、職員の負担も大きくなっていることから、試験結果だけでなく、個人の能力も正職員登用の判断基準に入れてほしい。また、職員の給与を上げてほしい。

◇ (要望)

10 新採用職員の配属先について、通勤距離等、配慮してほしい。

◇ (要望)

11 ようやく仕事を覚え、これから

草地を免除するならば地力対策（緑肥）の免除もしてほしい。

◇ 意見として持ち帰り、協議します。

7 地域振興費の使い道について、地区の運営委員で承認が得られればある程度柔軟に対応できるという理解で良いのか。

◇ その通りです。

8 助成を受ける組織は何件あるのか。それと実際活動しているのかを聞きたい。

◇ 助成を受ける組織は260件あります。総会を開いていない組織や農事組合も含んでいます。今後は組織のフレームに基づきながら、地区の裁量の中で決定できるような仕組みで取り進めたいと考えています。

9 体質強化費の収支を明確にできるよう経理してほしい。

◇ (要望)

10 農協の肥料・農薬のサイトが短い。これが影響し、商系業者から買うようになっている方も結構いる。

◇ 他の地区からも同様の意見をいただいており、持ち帰り検討します。

JA北海道中央会

NHK連続テレビ小説「なつぞら」をご覧になっていますでしょうか？JA北海道中央会のフェイスブックページでは、4月23日より「なつぞらに関する投稿」を不定期ながら発信しています。

ドラマでは当時の農業や農村の様子だけではなく、農協（JA）についても、取り上げられていることから、北海道農業をサポートするJAグループ北海道として、ドラマの感想も含め、関連する北海道農業・酪農の歴史や魅力、JAに関する歴史・話題などをお届けしてゆく予定です。フェイスブックにて検索頂きJA北海道中央会のページに「いいね！」「ページをフォローする」をタップ頂きますと、記事が表示されるようになりますので、ご覧いただくと幸いです。フェイスブックページで「JA北海道中央会」で検索するか、または、こちらのアドレスからどうぞ

⇒ <https://www.facebook.com/jahokkaido>



JA北海道信連

JAバンク北海道では、スポーツ振興や地域振興の観点から、「日刊スポーツ豊平川マラソン」への協賛を行い、今年で4年目となります。ゼッケンに「JAバンク北海道」ロゴを掲出し、特設ブースには新キャラクター「よりぞう」も駆け付け、一緒に写真撮影をされた方に「よりぞう」シールをプレゼントしました。

「よりぞう」が登場すると、たくさんの子供たちに囲まれ、大会を大いに盛り上げました。



JA共済連北海道

JA共済連では、道内の8校（中・高等学校）にて、スタントマンが危険な自転車走行に伴う交通事故場面を再現し、生徒が事故の危険性を疑似体験する（スケアード・ストレイト教育技法）自転車交通安全教室を開催します。JA共済連は、本活動を通じて交通事故の未然防止を図り、次世代を担う子供たちの育成と安全な生活環境づくりに貢献していきたいと考えております。



ホクレン

ホクレンは創立100周年を迎えた4月18日、札幌パークホテルにて会員JA・取引先をはじめとする皆様にご臨席いただき記念式典を開催し、続けて祝賀会も開催しました。祝賀会では100周年の節目にあらためて設定したホクレンの経営理念～わたしたちは生産者のための協同組合として会員JAと連携した事業を通じ、共生の大地北海道から、「農」と「食」の未来を担います～が内田会長より発表されました。



JA北海道厚生連

組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。



JAグループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。



〔生産販売部関係〕

1 雇用確保について、JAも同じ問題を抱えているようだが、農家もかなり深刻な状況である。JAはこの問題をどのように考えているか。

◇ 地域のパート確保、派遣会社の利用、外国人留学生の受け入れ、機械化による人員削減を検討しています。

2 第5次地域農業振興計画の2年目が終わるが、昨年、施設利用料の見直しで、この地区では猛反対したが叶わず実施された。掲げた所得向上20%の目標は達成される見込みなのか。

◇ 現時点では地域により達成した所、していない所があります。これは営農形態の違いもありますが、第5次計画の最終年では、全地域が達成できるよう努力してまいります。

3 七飯町野菜集出荷施設の組合員メリット、デメリットが知りたい。

◇ メリットとしては、集約施設と考え多品目を混載出来るので輸送コスト軽減を期待出来ますし、売り先にはセット有利販売を提案できると考えています。

4 新施設の土地の面積が5haあると思うが、どのように利用

していくのか。

◇ 将来構想として営農センターや資材の配送センターを新施設敷地内に集約したいと考えています。

5 農業所得20%増大とあるが、何が何でも所得を向上するという気概を持ってやってもらいたい。新施設は施設を維持するためではなく、組合員の所得向上のために組合員が負担したと思っているので、今年1年は様子をみたい。

◇ (意見)

6 春白菜の出荷について、大野支店にしかない品目であるが、それも七飯町の新施設まで持っていくかなければならないか。距離もあり負担が大きい。何とか大野で受け入れてくれるように検討してほしい。

◇ 新施設でもこれまで通り朝から受け入れる体制をとります。何とか新施設まで持ってきていただくようお願いいたします。大野の集荷場で受け入れるとなると職員配置も必要となり業務効率を考えていますので、ご協力願います。

7 施設利用料について、今後、また上がる見込みはあるのか。

◇ 今後の施設再編や効率的運営・経費削減が図られる事が前

提とはなりますが、当面、施設利用料アップはしない方向で考えています。

8 麦を受け入れする倉庫に余裕がないため、集中すれば倉庫が小さいことから、受け入れストップしてしまうのではないかと。また、受け入れを円滑に行えるような対策をしてほしい。

◇ (要望)

9 施設利用料を上げて赤字ほどの程度縮まるのか。

◇ 施設の利用率の幅で変動がありますが、シミュレーションした中では5千万円程の改善を見込んでいます。

10 種もみの新しい品種を作るのに10年程度かかることから、道や関係機関に予算を確保してもらえよう要望してほしい。

◇ (要望)

11 ふっくりんこが特Aを取れなかった要因は何か。

◇ はつきりとした要因は明確にされていませんが、出品方法を考えながら、今年度は特Aを取れるよう進めてまいります。

12 第5次地域農業振興計画で、米の低コスト生産に向けて密苗でのコスト低減を図るとあるが、実際の初期費用（機械

代等）の試算が無いので詳しい内容を示してほしい。

◇ (要望)

〔株〕新はこだて協同関係

1 スタンドは直接組合員と接する機会が多く、長く勤めている職員がいることで農協としても有利なことだと思つが、今回異動となつてしまい非常に残念に思っている。

◇ 内部牽制と本人の育成の為に異動とご理解願います。

2 木古内SSの洗車機が古くなっているが、今後更新を考えているのか。

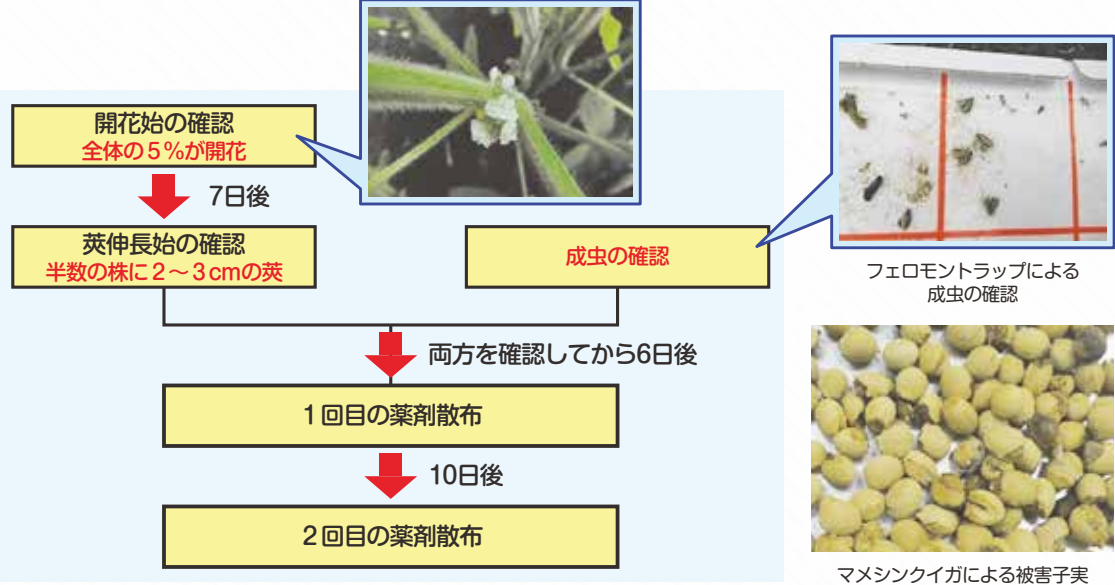
◇ 修理等により使用の継続を考えています。

大豆

マメシンクイガと紫斑病の適期防除に努めましょう。

1 マメシンクイガの防除

- (1) 防除効果は、開花、莢の長さ及び成虫の飛来を確認し、2回実施すると高くなります。
- ア 1回目は、「およそ半分の株に長さ2～3cmの莢が着いた」ことと「成虫」を確認してから6日後に実施します。
- イ 2回目は、1回目の10日後に実施します。



- (2) マメシンクイガ成虫の飛来初日は、年次や地域で異なりますが、最も早い日が7月29日で、最も遅い日が8月5日です（北斗市、平成26年～30年）。
- (3) 防除は、1回目と2回目は系統の異なる残効性の長い薬剤で行います。
- ア 1回目はジアミド系あるいはピレスロイド系薬剤を選択し、2回目は1回目で使用しなかった系統の薬剤を選択します。

系統名	商品名	希釈倍率	使用時期	使用回数
ジアミド	プレバソフフロアブル5	4,000倍	収穫7日前まで	2回
ピレスロイド	バイスロイド乳剤	2,000倍	収穫7日前まで	3回
	ゲットアウトWDG	3,000倍	収穫7日前まで	3回

2 紫斑病の防除

- (1) 防除は、開花を確認し、2回実施すると効果が高くなります。
- ア 1回目は開花後10日目に実施し、2回目は開花後30日目（1回目の20日後）に実施します。
- (2) 薬剤間で効果に差があります。効果の高い薬剤を選択します。
- (3) 同じ系統の薬剤の連用は、避けることが重要です。



紫斑病による被害子実

系統名	商品名	希釈倍率	使用時期	使用回数
QoI	アミスター20フロアブル	2,000倍	収穫7日前まで	2回
N-フェニルカーバメート・MBC	ブライア水和剤	1,000倍	収穫14日前まで	4回

ねぎ

ながねぎの病害虫防除

1 軟腐病

- 症状
茎葉が萎凋して倒伏します。地際部が腐敗し、強い悪臭を放ちます(写真1)。
- 発生しやすい環境と時期
ほ場の乾きが遅い、軟弱に生育している、前年に軟腐病が発病したほ場などは発生しやすいです。7～9月の多量の降雨後は、特に注意が必要です。
- 対策
ほ場の停滞水は、溝きりをするなどして排水しましょう。
多肥を避け、培土作業時は土塊で葉を傷つけないよう、注意して作業しましょう。
発病前の薬剤予防散布を基本とします。培土前後は速やかに防除を実施しましょう。



写真1 軟腐病の腐敗症状

2 ベと病

- 症状
葉に淡黄色の病斑を生じ、しだいに拡大して灰白色の薄いカビを生じます(写真2)。
- 発生しやすい環境と時期
気温15℃前後で、降雨が続く場合に発生が多く、多肥や密植で発生が助長されます。
6月中～8月上旬、9月中～10月下旬の2回、注意が必要です。
- 対策
多肥や密植を避け、発病前の薬剤予防散布を行いましょう。



写真2 ベと病の淡黄色病斑

3 葉枯病

- 症状
葉に褐色で円形状の褐色楕円形病斑や、黄色で不正円形の黄色斑紋病斑を生じます。(写真3、4)。
- 発生しやすい環境と時期
気温15～20℃で、べと病の発病跡や葉先枯れ症状で枯れた部分、収穫遅れの株に発生しやすいです。多雨の年は、8月から発生し、9月中旬～10月上旬に黄色斑紋病斑の多発に注意が必要です。
- 対策
施肥量に過不足がないよう、適正な肥培管理をしましょう。
定期的な薬剤散布を、発病前から実施しましょう。



写真3 葉枯病の褐色楕円形病斑



写真4 葉枯病の黄色斑紋病斑

4 アザミウマ類

- 症状
葉にかすり状の小さな斑点や、やや幅広の白斑を生じます(写真5)。
- 発生しやすい環境と時期
高温少雨が続きと発生が多く、例年は、7月中旬から8月中旬に多発します(図1)。
- 対策
多発すると防除が困難になります。発生の少ない時期から早めの茎葉散布を行いましょう。ほ場周辺の雑草の除草・防除も行うことをおすすめします。



図1 アザミウマ類の捕殺数(青色粘着板による予測)



写真5 白いかすり状の食害痕

「有機稲作導入のてびき」を発行しました

檜山農業改良普及センターでは、せたなオーガニック倶楽部(せたな町)、道南農業試験場と協力して、「有機稲作導入のてびき」を発行しました。

栽培技術を中心とした内容ですが、有機JAS規格認定取得の関係事項や経営指標等も加えました。今後、新たに有機稲作に取り組もうとする農家、支援する関係機関の参考資料としていただけるものと思います。

JA新はこだてには、有機米の取扱い実績があります。有機農産物に底堅い需要がある今日の販売環境では、収益性や労働負担等の経営リスクを正に評価して臨めば、有機農業は現実的な選択肢になり得ます。

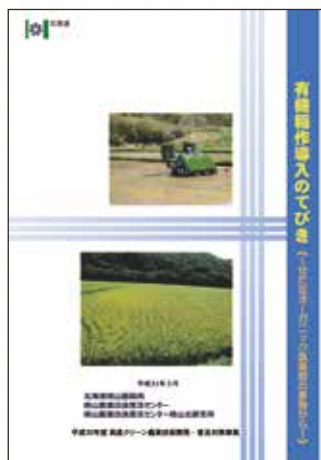
もちろん、安易に導入できる農法ではありませんが、関心のある方はぜひご一読ください。



農試普及センター調査
(せたな町湖陵地区 横山康さん(稲場))



国の第1号事業で開発された集約型
除草機平成29年導入



「有機稲作導入のてびき」(平成31年3月発行)
檜山農業改良普及センターホームページで公開中

ご興味のある方は、檜山農業改良普及センターのホームページをご覧ください。

普及センター活動紹介、地域の動き技術情報など、是非ご覧ください！ 連絡先 0139-53-6141

檜山農業改良普及センターのホームページ <http://www.hiyama.pref.hokkaido.lg.jp/ss/nkc/>

第25回道南農試公開デー

農業試験場ではなにをしているの、いつも食べているお米や野菜はどうやって大きくなるの？と思っている方、子供から大人までみんなで来場ください。研究していることや使っている施設を紹介します。また、試験田畑の見学や試食コーナー、体験コーナーなどもあります。

- 日 時：8月8日(木)、午後1時～午後4時
- 場 所：道総研道南農業試験場
(北斗市本町680番地)
- その他：家庭菜園などでお困りの方、栽培技術相談(水稻、畑作、野菜など)や病害虫診断をご利用ください
(現物をご持参下さい)

(問合わせ) 道総研道南農業試験場 Tel0138-77-8116

JA新はこだて

夏の貯金キャンペーン

1年 定期

0.10%

税引後0.079%

3年 定期

0.11%

税引後0.087%

期間 令和元年 6月3日月 8月30日金

表示有効期限: 令和元年8月30日

JA新はこだて

(HPアドレス) <http://www.ja-shinhakodate.jp/>

更に窓口にて年金の新規お受取り(指定貯蓄)を同時に手続きで上記金利に**0.05%を上乘せ!!**

〈水稻〉

「米を寒さから守るためには、幼穂形成期の確認が重要です」

○前歴期間、冷害危険期の水管理

幼穂形成期の確認とそれ以降の水管理は、天候不順な年ほど実施する事が重要となります。

1 前歴期間(幼穂形成期から10日間)

- (1) 主茎の幼穂(2mm)を確認した時が前歴期間の始まりとなります。
- (2) 幼穂長に合わせて徐々に水深を深め、水温を上昇させながら、最大10cmの水深にしましょう。
- (3) 茎数が少ない(20本以下)場合には、幼穂形成期から5日間は浅水にし、分けつの促進を図りましょう。

2 冷害危険期(前歴期間後7～10日間)

- (1) 前歴期間と同じく幼穂の伸長に合わせて徐々に深水にし、水温を上昇させながら、最終的に水深は18～20cmを目指しましょう
- (2) 冷害危険期は「主茎の葉耳間長が-5cm」から「全茎の80%の葉耳間長が+5cm以上」の期間となり、止葉の状況で確認できます。

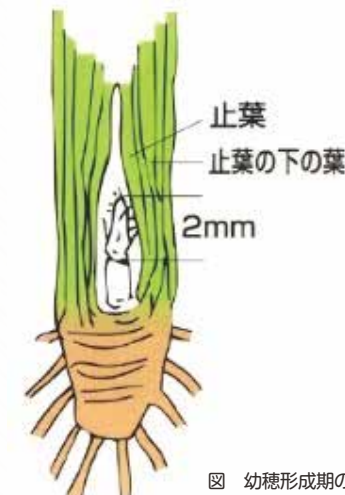


図 幼穂形成期の確認

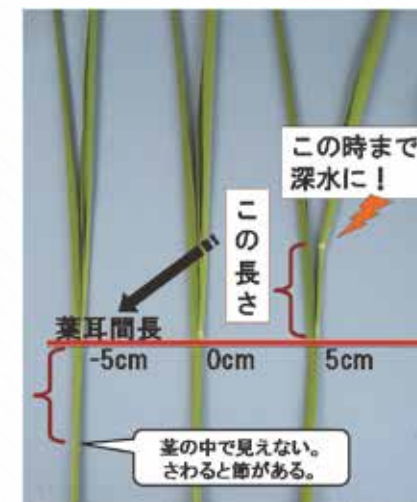


写真 葉耳間長と冷害危険期

○病害虫対策(いもち病、紋枯病)

1 いもち病

- (1) いもち病は雨が降った後に、風が無く(風速3m/s未満)、最低気温が15℃以上になれば感染しやすい条件となります。北海道病害虫防除所ではアメダスデータを元に、葉いもちの感染しやすい日をBLASTAM (<http://www.agri.hro.or.jp/boujoshou/blastam/index.htm>)に掲載しており、各町村の感染好適日を確認できます。
- (2) 感染好適日から5～7日後に、発生しやすいほ場(風通しの悪いほ場、過去に発生したほ場、復元田や生育が旺盛なほ場など)に入って株の下葉を中心に見歩き確認し、早期発見に努めましょう。病斑が1つでも見つければすぐに茎葉散布します。

2 紋枯病

- (1) 高温性の病害で、夏の高温が遅くまで続く年は注意が必要となります。前年度の発生ほ場では、より発生することが多く、穂ばらみ期から出穂期にかけて発病します。水際下部の葉鞘に病斑が生じます。
- (2) 病斑が上部の葉鞘に及ぶ場合には、出穂期頃に薬剤散布します。

普及センター活動紹介、地域の動き・技術情報など、是非ご覧ください！

渡島農業改良普及センターのホームページ

<http://www.oshima.pref.hokkaido.lg.jp/ss/nkc/index.htm>

連絡先 0138-77-8242

みんなのまるめ即広場



Q. 今月号のえすぽわーの中から答えを探してください!

6月10日に行われた「さぶりメロン」の初セリの様子です。最上級の1箱(2玉入り)は〇万円の値がつきました。「〇」に入る数字1文字は?
※ヒント:8ページの『トピックス』をご覧ください。



プレゼント クイズの正解者の中から抽選で3名様に、以下の3種類からお好きな商品を3袋お送りします。希望のプレゼントをご記入ください。



あて先 クイズ&投稿は、郵送またはFAX、メール、ホームページのメールフォームで受け付けております。

〒041-1201 北斗市本町1丁目1番21号
JA新はこだて本店 農業振興部 営農課
FAX:0138-77-5563
E-mailアドレス shouta.horiba@ja-shinhakodate.com

↓応募用紙はこちら(切り取ってハガキにそのまま貼ってね)
応募締め切り 7月23日(火)(当日消印有効)
※下記応募用紙には必ず全て記入して下さい。※コメントのないものは無効とさせていただきます。

こたえ

ご希望のプレゼント 農協ラーメン・あっさぶの豆
※右記のいずれか1つに○を付けて下さい あっさぶメイクインごろっとカレー

〒 ー
住所
氏名 年齢 才 TEL ー ー
ペンネーム
組合区分 正組員・准組員・その他 ※○を付けて下さい
コメント ※広報誌へのご感想やご意見・ご要望、身近なできごとなどについて教えてください。

キリトリ線

今月号の当選者

今月は13件の応募があり、厳正な抽選の結果、次の3名の方が当選となりました。

前回の答え
上磯有川

クイズ当選者

函館市 なりまるさん
厚沢部町 華のおたあさまさん
八雲町 正さん

読者の声 たくさんのご応募、ありがとうございます。

◇函館市 なりまるさん
息子も少年野球チームに入っていました。上磯有川、全道優勝目指して頑張れー!!

◇厚沢部町 華のおたあさまさん
濁川トマトを昨年まで日曜市で購入し、濁川産トマトのおいしさを教えてもらった日曜市であったと思っています。今はスーパーで市が懐かしく手に取っています。

◇八雲町 正さん
「道南を農す」の記事で何年も前に濁川川にいて農家を視察したことを思い出しました。

◇せたな町 ふっくらりんごさん
今年初めてさつまいもを植えてみました!収穫の秋が楽しみです。

◇北斗市 ペトロヴィツチさん
あっさぶメイクインごろっとカレーをいただきました。名前のとおり大きなメイクインがごろっと入っていてとても美味しかったです。うちの奥さんも大絶賛でした。

◇森町 ニャンコのミーちゃんさん
毎回楽しく読んでいます。

◇上ノ国町 ノンノさん
ようやく、雨が降りました。

◇北斗市 おていちゃんさん
次男夫婦と4人でフィッシャリーのうに丼。最高!

◇兵庫県 がっちゃんさん
今年は、裏庭の畑にサツマイモを植えています。収穫が楽しみです。

◇森町 トマトめがねさん
エスポワール、楽しいですよ!!ズッキーニのおいしい食べ方、教えて下さい!

天皇杯、初戦で敗れる



当JA野球部は6月15日と16日に、函館市で行われた「天皇杯第74回全日本軟式野球大会函館支部大会」に出場し、1回戦で「北海道サンアグロ」と対戦しました。結果は0対5で、初戦敗退という悔しい結果となりました。

日頃から野球部の活動にご理解・応援してくださった組員をはじめ、関係者の皆様には厚く御礼申し上げます。

議案

- 第1号 理事者への貸付について
- 第2号 理事者へのリース物件の貸付について
- 第3号 第1四半期定期監査に対する回答について
- 第4号 令和元年度(平成31年度)農地耕作条件改善事業の取り進めについて
- 第5号 第6次地域農業振興計画策定に係る組合員意向調査分析について
- 第6号 第6次地域農業振興計画策定の取り進めについて
- 第7号 JAバンク利用者説明管理規程の一部変更について
- 第8号 退職給与規程の一部変更について
- 第9号 令和元年度(平成31年度)コンプライアンス・プログラムの設定について
- 第10号 令和元年度(平成31年度)上期決算の実施について
- 第11号 役員定数等検討委員会の設置とその取り進めについて

- (1) 不祥事再発防止策の取組状況(5月末)について
- (2) 第1四半期定期監査結果について
- (3) 組合員の異動について
- (4) 第1四半期の資金運用状況について
- (5) 第1四半期のリスク管理方針に基づく総合的なリスク管理について
- (6) 内部管理態勢に係る指導要綱・JAバンク基本方針に基づく「体制整備モニタリング報告」及び「財務モニタリング報告」について
- (7) 委員会の開催について
- ①第3回ALM委員会 ②第3回コンプライアンス委員会 ③第2回営農販売・経済委員会 ④第1回地区運営委員長会議 ⑤第2回企画管理・信用共済委員会
- (8) 5月分有価証券の売却について
- (9) 令和元年度(平成31年度)日本農業新聞普及推進について
- (10) 平成30年度収入減少影響緩和対策交付金(ナラシ)の交付額について
- (11) 令和1年度産米の出荷契約状況について

理事会開催報告

第6回理事会議案(定例)

●日時/令和元年6月26日(水)10時30分
●場所/北斗市農業振興センター

報告事項

せいさんしざい通信(2019年7月号)



JA新はこだての「LINE@」をはじめました!「お友達登録」はこちらです!

除草作業の重労働から解放!

新開発

確かな効果はそのままに、
わずか水 5ℓ/10a の
少水量散布を実現!



ラウンドノズルULV5セットは除草剤ラウンドアップマックスロード専用設計で開発されました。ラウンドアップマックスロードの除草効果はそのままに、わずか水5ℓ/10aの少水量散布を実現。背負う水量が圧倒的に軽く非常に「楽」に散布ができますので、除草作業の大幅な省力化が可能です!

お問い合わせ・ご注文は
各支店生産資材店舗まで
お願いします。
作業省力化に向けしっかり
サポート致します!

シェフ永井の おすすめ



永井智一
(ながい ともかず)

茨城県笠間市にある
「キッチン晴人(ハレジン)」オーナーシェフ



今月のおすすめ

レシピ1
やわらか蒸し鶏のサラダ

レシピ1

やわらか蒸し鶏のサラダ

材料(4人分)

鶏もも肉	1枚	ニンジンドレッシング	
サラダ野菜		ニンジン	1/4本
(お好みで)	100g	タマネギ	1/4個
水	3L	米酢	大さじ2
塩	大さじ2	サラダ油	大さじ6
		塩	小さじ1/2
		こしょう	少々

作り方

- (1) 大きめの鍋に水と塩を入れ、沸騰させて鶏もも肉を入れ、ふたをして火を止め、20分ほどたったら鍋から鶏もも肉を出し、冷ます。
- (2) ニンジンドレッシング用の材料をミキサーにかける。
- (3) 食べやすい大きさに切った(1)とサラダ野菜を皿に盛り付け、(2)を掛けて出来上がり。

編集後記

先日、一緒に住んでいる妻の母親がガラケーからスマートフォンに変えました。本当に最適な機器と契約内容なのか疑わしい感じで、特に購入してきたSDカードの容量がとても大きく、完全にオーバースペックだと思いました。購入理由を聞くと「勧められたから」とあまり深く考えずに買ったとのこと。契約内容についても、本人に気になったことを聞くと、支払う金額以外はよくわかっていないのが現状でした。みなさんもスマートフォンに変える時などは、ある程度詳しい親族に同行してもらった方が安全です。私の祖父母にはスマホに変える時は必ず呼ぶよう伝えています。

(翔)

facebookページ更新中!

随時、最新情報を更新していますので、ぜひチェックしてみてください。



JA新はこだて facebook

検索



まるめ郎アルバム



この可愛いパンダはお花で作ったんだって。花屋さんはすごいなあ。

緊急時のご連絡先

※業務時間内
(平日9時～17時)には
ご契約の支店に
ご連絡ください。



お車の事故・トラブル
☎0120-258-931
(JA共済事故受付センター)

キャッシュカードや通帳の紛失・盗難
☎0120-944-904
(JAバンクキャッシュカード紛失共同受付センター)

お車のレッカー・ロードサービス
☎0120-063-931
(JA共済サポートセンター)

JAクレジットカードの紛失・盗難
☎0120-159-674
(三菱UFJニコス株式会社盗難紛失受付センター)

※JAカード一体型の盗難・紛失においては、両方にご連絡ください。